企画提案書（概要版）

1. 応募者の名称および代表者名

名　称 特定非営利活動法人さらプロジェクト

代表者名 理事長 根本 一恵

2. 業務に対する基本的な考え方

コミュニティふらっとは多世代交流の場であることを認識し、あらゆる世代が身近に感じ気軽にご利用いただける環境を提供します。そのためには具体的に、下記のような対応が求められると考えます。

・区のホームページや広報、掲示板、SNSなどの媒体の活用、コミュニティふらっとのラウンジのフル活用を通して、コミュニティ形成のための情報発信に努めます。

・利用者の活動の場、利用者どうしの出会いの場・仲間づくりの場を提供するため、これまでのコミュニティふらっと方南の運営で培ったノウハウをもとに、多世代に向けた様々なイベント・講座などを企画・運営します。

・利用者の方々に居心地よいと感じていただけるよう、安全で清潔な環境づくり（感染症拡大防止対策も含め）に心掛け、区内の関係各機関・組織と幅広い連携を行います。

・子育て支援施設や関連機関等とのネットワークを強化し、若い親世代のニーズの取込み、育児や就労に関する地域の多様なニーズにも積極的に対応していきます。

・近隣の中学・高校との連携による職業体験・ボランティアの受け入れや、近隣大学の学生のボランティア受け入れなどにより、多様な形態でのコミュニティふらっとの関わりも可能としていきます。

・職員向け教育（ICTスキル・接遇・個人情報・防災等）と職員間の情報共有の徹底を図ります。

上記の業務を遂行することにより、共助、互助、自助の土壌を培っていきます。

3. 組織体制及び人員配置

労基法を遵守した労務管理を行っています。個々の能力や得意分野、家庭環境を配慮し、職員の希望も加味したうえで、ワークライフバランスのとれたシフトを組むことで、幅広い世代の職員が互いの立場を尊重し合いながら働くことを可能とします。このような配慮をすることにより、チームとしての一丸性が生まれ、ひいては利用者へ質の高いサービスの提供が可能となります。

4. 受付案内業務に対する考え方と実施内容

受託契約仕様書に則り業務を迅速・正確に遂行し、提出物・報告等は期日を厳守します。

利用者の多様性（年齢層・性別・障がいの有無）を尊重し、臨機応変に対応し、利用者が心地よく利用できるような誠実な対応、安全・安心で清潔な環境維持に努めます。また、地震・火事といった災害や傷病者発生時の訓練を実施します。

5. 施設や周辺地域の特徴を活かした運営内容

当施設は令和６年１月に、「ゆうゆう方南館」および「方南区民集会所」の機能を継承し、新たに

コミュニティふらっと方南として開設されました。設利用状況は、午前中から午後は高齢者団体の利用が中心であり、夕方以降夜間はダンス、空手・体操、演劇関係の利用を中心に、小学生以下や若年層の利用が多くなっています。ラウンジには Wi-Fi、電源コンセントが設置され、中高生の学習利用も増加傾向にあります。開設以来、来館者をあたたかくお迎えし、大きなトラブル・クレームもなく、利用者・地域住民にとって「自分たちの居場所」として認知されています。
また、子育てネットワーク、ケア 24 方南地域懇談会に参加するなど、地域問題解決・交流にも積極的に取り組んでいます。

6. 多世代交流イベントに対する考え方と実施内容

顔の見える身近な助け合えるコミュニティづくりを目的に、地域の関係機関・商店・学校・ボランティアと連携して多世代交流イベントを年 2 回企画・開催します。来館者アンケートを実施し次回へ反映します。

・「コミュニティふらっと方南春祭り」（5 月開催 / 参加見込 700 名以上）
音楽による地域文化交流（バンド演奏、地域中学校等の出演、コンサート、阿波おどり、カラオケ等）集会室での室内ゲーム（ダーツ、輪投げ、フリスビー等）や地域区民センター協議会による子ども向けゲーム、ラウンジでの近隣商店・福祉作業所による出張販売、公共機関の活動紹介パネル展示、館外キッチンカー販売等を行い、多世代活動の活性化による地域一体化を図ります。

・「コミュニティふらっと方南秋の文化祭」（11 月開催 / 参加見込 500 名以上）
登録団体・近隣児童・福祉作業所通所者等による活動発表や作品展示、地域区民センター協議会による子ども向けゲーム、ラウンジでの近隣商店・福祉作業所による出張販売等を行い、地域住民の知的好奇心と文化的満足度、いきがいづくりに貢献します。

7. 協定に基づく自主運営事業に対する考え方と実施内容

・自主事業は、施設目的である「多世代交流の活性化」の実現に向けて、施設運営者が企画・運営する重要な事業と考えます。
・児童館、学校支援本部、図書館等と子育て支援関連事業の情報交換を行い、それぞれの機関が棲み分けすることを志向し、当施設は「親子参加型自主事業のシリーズ開催」などの子育て支援策を企画し開催していきます。
・働き世代が参加しやすい、夜間・日曜日開催の自主事業も開催していきます。
・他のコミュニティふらっとの自主事業を参考にして、地域活動係に相談のうえ、適正な参加費を決めています。

8. 提案の実現によって期待される効果

さまざまな世代に向けた事業を展開することにより、多世代のいきがい活動を充実することができます。多世代交流が生まれる可能性があり、公助、共助、自助により、一人ひとりが納得した人生を送り、地域が活性化する一助となることを期待します。